

報道発表資料

大館市立総合病院

1 新型コロナウイルス感染者の発生状況

4月2日(木)午前9時00分、臨床検査の受託会社に依頼していたPCR検査(3月30日、検体採取)により、大館市立総合病院医師(1年次臨床研修医)1名が陽性であることが判明し、即時、本院感染制御室から大館保健所に連絡した。

大館保健所からの入院要請により本日午後5時、新型コロナウイルス感染症対応病床に入院措置を取った。

2 感染判明者の状況

- (1) 年代、性別 20歳代 男性
- (2) 所属 大館市立総合病院 医師
- (3) 採用 令和2年4月1日
- (4) 居住地 大館市
- (5) 症状、経過等 現在まで自覚症状なし
- (6) 行動歴等
 - ・ 3月9日から3月12日 スペイン(バルセロナ)
 - ・ 3月12日から3月17日 フランス(パリ)
 - ・ 3月17日 羽田空港から自家用車で弘前市のアパートに帰宅
 - ・ 3月25日 大館市内のアパートに引っ越し
 - ・ 3月30日 PCR検査実施
 - ・ 4月2日 陽性判明
- (7) 濃厚接触者の状況
 - ・ 帰国後の、家族との濃厚接触はなし
 - ・ 現在、当病院及び大館保健所で聞き取り調査中
 - ・ 濃厚接触者を確定後、PCR検査を行う予定

3 その他

- ・ 当該職員は研修開始前であったことから、患者さん及び同僚等の職員に接触しておらず自宅で経過観察中であったものです。
- ・ 本院における診療は通常どおり継続しておりますが、市民の皆様には不要不急の受診は控えてくださるようお願いいたします。
- ・ 皆様には、ご心配ご迷惑をお掛けいたしますが、大館保健所の指導の下、感染拡大防止に全力で努めておりますので、何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。